

宝塚歌劇団所属演出家の原田諒が演出する 美しさと品格のあるオペラ

不朽の名作『椿姫』を上演

心弾む＜乾杯の歌＞、珠玉のアリアの数々…時代を超えた感涙のラストへ！

2020年2月19日(水)・20日(木)・22日(土)・23日(日) 東京文化会館にて
チケット好評発売中！

公益財団法人東京二期会は、ヴェルディの不朽の名作『椿姫』を上演いたします。

演出には宝塚歌劇団所属の若き演出家・原田諒を迎え、正統派の“椿姫らしい”『椿姫』でありながらも、若き感性で新解釈される2020年の『椿姫』が誕生します。

指揮には、今欧州で最も注目を集めているイタリア人指揮者ジャコモ・サグリパンティが初来日。日本を代表する二期会のキャストとともに最高のヴェルディの音楽をお届けします。

2020年2月19日(水)・20日(木)・22日(土)・23日(日)の上演に向けて、ただいまチケット好評発売中です。

東京二期会11年ぶりの新制作を最高のキャストで！

11年ぶりの新制作となる本公演には、世界で活躍する日本屈指のソプラノ大村博美のヴィオレッタをはじめ、日本を代表する東京二期会精鋭の歌手がキャスティングされました。華麗でドラマティックなヴェルディの音楽の魅力をあますことなくお伝えします。

キーヴィジュアルは日本を代表するイラストレーターの宇野亞喜良氏が書き下ろし。不思議な魅力を持つ椿姫を表現いただきました。

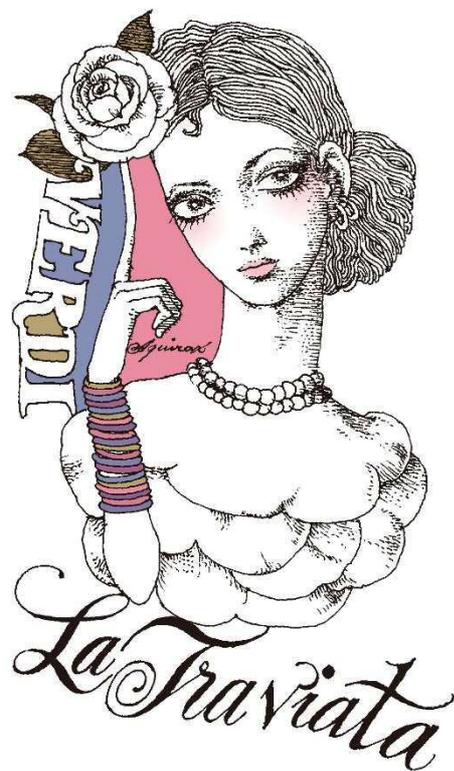
気鋭の演出家・原田諒がオペラを演出する！

宝塚歌劇団に所属し、伝統に基づきながら新鮮な舞台を創造し、第42回読売演劇大勝 優秀演出歌唱・優秀作品生、第43回菊田一夫演劇賞等多数受賞。今演劇界で最も注目を集める気鋭の若手演出家、原田諒がオペラを初演出します。オペラにも造詣が深い原田だけに、名作『椿姫』をどのように魅せるのか、さらに注目と期待が集まります。

＜原田諒コメント＞

今回の『椿姫』のお話を頂いた時、自分が宝塚で培ってきた美しさと品格のある舞台、「椿姫らしい」舞台を描き出すことが求められているんだろうなと感じました。

『椿姫』は時代物と世話物の両方の要素がある上に、レビュー的な部分もある作品だと思います。それらの要素がすべて入っているのが面白いですね。これまでの舞台作りの経験と、二期会の皆さんの持ち味がうまく化学反応できる舞台にしたいと思っています。



＜宇野亞喜良氏によるキーヴィジュアル＞

『椿姫』に流れるテーマは、日本人がシンパシーを感じやすいものでもあると思います。たとえばヴィオレッタからアルフレードへの絶縁は、歌舞伎で言えば『寵釣瓶※』の縁切りの場のような「心のない愛想尽かし」ですよ。女は泣く泣く別れを告げ、男は彼女の気持ちも知らずに絶望し怒る。現代においてもそういう事実はありますよね。時代が変わろうと『椿姫』の魅力が色褪せないのは、そういった普遍的な人間ドラマが描かれているからだだと思います。芝居は演じる人間の感情がいちばん大事です。それが心から発するものでないと、芝居は成り立ちません。舞台という虚構の世界、様式美の世界を、人間が息づくものにしないといけないと思います。そういった本質を見失うことなく、初心に帰って取り組みたいと考えています。

古典は新解釈できる面白さもあると思います。演出家としてだけでなく、一オペラファンとして、皆さんの期待にお応えできるような「温故知新」の舞台を目指したいと思っています。焼き直しではない「新作の古典」を、自分なりに模索して作っていきたいです。

※「寵釣瓶花街酔醒（かごつるべさとのえいざめ）」：
“吉原百人斬り”事件を基に吉原の世界を豪華絢爛に描いた三世河竹新七による世話物の名作。通称「寵釣瓶」。

世界が注目！イタリアの天才指揮者サグリパンティが初来日

指揮にはジャコモ・サグリパンティ。オペラ・アワード2016において最優秀若手指揮者に輝き、すでにパリ・オペラ座、バイエルン州立歌劇場はじめとする欧州一流の歌劇場の常連となっているイタリアの若き天才指揮者です。今回の東京二期会『椿姫』公演にて待望の初来日を果たします。その後も、英国ロイヤル・オペラ、ウィーン国立歌劇場でもデビューが決まっている世界が注目の才能にご注目ください。

『椿姫』あらすじ ～ 19世紀パリに、華やかに咲き、散った、真実の愛――

紳士、淑女の絹ずれの音も美しいパリの夜会。当代随一と謳われる高級娼婦ヴィオレッタ・ヴァレリーが催す宴だ。肺の患いを隠しながら、ヴィオレッタはこの絢爛たる享楽の夜に生きていた。

そこへ、彼女に一途な想いを告げる青年があらわれる。

彼の名は、アルフレード・ジェルモン。ヴィオレッタの心に一筋の愛の光が差し込んだ。

二人は、パリの喧騒を離れ、穏やかな生活を始めるのだった。

だが、ある日、アルフレードの父ジェルモンがヴィオレッタを訪れることで、幸福な日々は脆くも崩れ去る。

息子の将来を慮って別れを迫るジェルモンを前に、ヴィオレッタはついに折れた。

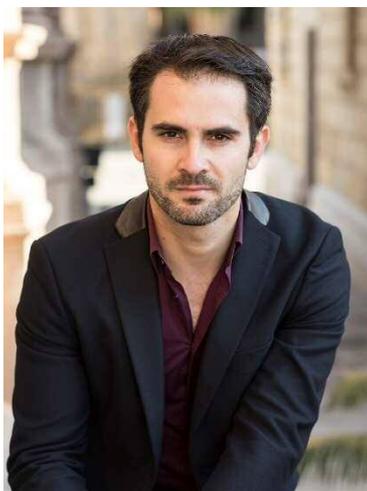
悲しみに打ちひしがれ再び夜のパリへと戻るヴィオレッタ。

別れを告げる手紙を読んだアルフレードは絶望し、怒りを露わにヴィオレッタを追いかけるのだが――



演出 原田 諒 Ryo Harada

1981年、大阪市出身。同志社大学在学中の2003年、宝塚歌劇団入団。2010年『Je Chanteー終わりなき喝采ー』の作・演出でデビュー。『華やかなりし日々』、『ロバート・キャパ 魂の記録』（共に2012年）で、第20回読売演劇大賞 優秀演出家賞を受賞。2016年に作・演出を手掛けた『For the peopleーリンカーン 自由を求めた男ー』で、第24回読売演劇大賞 優秀演出家賞・優秀作品賞を受賞。『ベルリン、わが愛』（2017年）、『ドクトル・ジバゴ』（2018年）は第43回菊田一夫演劇賞を受賞した。近年の主な作品に『雪華抄』、『MESSIAHー異聞・天草四郎ー』などがある。また『ふるあめりかに袖はぬらさじ』、『安蘭けいドラマティック・コンサート』など外部での演出も手掛けている。オペラの造詣も深く、今回の『椿姫』が自身初のオペラ演出となる。



©Henry Fair

指揮 ジャコモ・サグリパンティ Giacomo Sagripanti

オペラ・アワード2016において最優秀若手指揮者に選ばれ、この世代で国際的な活躍が最も期待される指揮者である。本年は『イル・トロヴァトーレ』でベルリン・ドイツ・オペラへのデビューが予定される。

ヴァッレ・ディトリア音楽祭、リュベック劇場にデビューし、指揮者としてのキャリアをイタリアとドイツでスタートさせた。その後すぐに欧州の歌劇場が彼に注目し、ザクセン州立歌劇場『チェネレントラ』、ヴェネツィア・フェニーチェ劇場『蝶々夫人』、チューリッヒ歌劇場『愛の妙薬』、ポリショイ劇場『ドン・カルロ』、パリ・オペラ座『セビリヤの理髪師』『チェネレントラ』『カプレーティとモンテッキ』、マエストランサ劇場『チェネレントラ』、ソフィア王妃芸術センター「スターバト・マーテル」等を指揮したほか、ロッシーニ音楽祭やアレナ・ディ・ヴェローナにおいても聴衆及び批評家双方から高い評価を得た。

コンサートにも定期的に客演し、王立セビリア交響楽団、フェニーチェ劇場管弦楽団、エッセン・フィルハーモニー管弦楽団、RAI管弦楽団等をはじめとする多数のオーケストラで指揮している。

2016年1月パリ・オペラ座『ウェルテル』が非常な成功を収め、同3月にはサンクト・ペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団にデビュー。近年は、シヤトル・オペラにて『オリー伯爵』（新制作）、『セビリヤの理髪師』、エッセン・アールト劇場にて『ノルマ』（新制作）、オビエド歌劇場にて『カプレーティとモンテッキ』（新制作）のほか、グラインドボーン音楽祭には『ドン・パスクアーレ』、バイエルン州立歌劇場には『チェネレントラ』でそれぞれデビュー。

今後は『ランメルモールのルチア』でロイヤル・オペラ・ハウスに、『カヴァレリア・ルスティカーナ』『道化師』でウィーン国立歌劇場にデビュー予定。ほかに、いずれも新制作でポリショイ劇場『仮面舞踏会』、エッセン・アールト劇場『イル・トロヴァトーレ』を指揮する。今回の『椿姫』にて待望の初来日を果たす。

◀新制作▶ 東京二期会オペラ劇場

ヴェルディ 『椿姫』

オペラ全3幕 字幕付原語(イタリア語)上演

東京文化会館 大ホール

2020年2月19日(水)18:30、20日(木)14:00、22日(土)14:00、23日(日)14:00

指揮：ジャコモ・サグリパンティ 演出：原田諒

装置：松井るみ 衣裳：前田文字 照明：喜多村貴 振付：麻咲梨乃
合唱指揮：佐藤宏 演出助手：菊池裕美子 舞台監督：村田健輔 公演監督：大野徹也

	2/19(水)・22(土)	2/20(木)・23(日)
ヴィオレッタ	大村博美	谷原めぐみ
フローラ	加賀ひとみ	藤井麻美
アンニーナ	増田弥生	磯地美樹
アルフレード	城宏憲	前川健生
ジェルモン	今井俊輔	成田博之
ガストン	高柳圭	下村将太
ドゥフォール	高田智士	米谷毅彦
ドビニー	北川辰彦	伊藤純
グランヴィル	清水宏樹	峰茂樹
ジュゼッペ	根津久俊	吉見佳晃
仲介人	岸本大	香月健

合唱：二期会合唱団 管弦楽：東京都交響楽団

全席指定 チケット一般(愛好会)料金

☆2月19日(水)・20日(木)公演=平日スペシャル料金☆

S15,000(14,000)円 A13,000(12,000)円 B10,000(9,000)円 C8,000円 D6,000円 E2,000円
学生2,000円

☆2月22日(土)・23日(日)☆

S17,000(16,000)円 A14,000(13,000)円 B11,000(10,000)円 C8,000円 D6,000円 E2,000円
学生2,000円

チケット発売

二期会オペラ愛好会先行=2019年9月14日(土)～

一般発売=9月28日(土)～

チケットご予約・お問合せ

チケットスペース TEL:03-3234-9999

二期会チケットセンター TEL:03-3796-1831

主催：公益財団法人東京二期会

共催：公益財団法人ニッセイ文化振興財団[日生劇場]

協賛：上野トランステック株式会社

2019-2020シーズン特別協賛企業：GVIDO MUSIC ダイドー株式会社 日興アセットマネジメント株式会社

〈本件に関する報道関係者様からのお問合せ先〉

東京二期会PR事務局 担当：丸山、小宮山、古川

TEL:03-4500-2346 FAX:03-5539-4430 MAIL:nikikai@high-light.co.jp